

個人山行

禪山 (つげやま) 935、1m

日時：平成25年2月17日（日） 山スキー

参加者：CL 藤木た・SL 藤木晴・西田（芳）・西田（昌）・本野・小川・鈴木
SL 山岸・永宮・後藤・相馬・佐藤・笹山

タイム 6：30 伊達道の駅 7：45 喜茂別道の駅 8：45 分岐駐車場
9：00 春香山登山口 9：40 スタート 10：15 渡渉地点
12：00 ポコ730m・昼食 13：00 下山開始 14：05 登山口着
14：45 分岐駐車場～洞爺いこいの家にて入浴・解散

何時もと同じく道の駅集合。2台の車に分乗（9人）空模様はスッキリしない。途中で4人と合流。登山口駐車場が満車の事を考慮し3台にして登山口に向かう。

やはり其の通りで、すでに何組かの登山者で駐車スペースはギリギリでした。

多少時間を要しましたが無事納まりそれぞれ準備に取りかかる。

札幌方面は今年も大雪です。

積雪で登山口ポストが雪の下、私達の立っている位置が屋根の上と同じ高さです。ラッセルを案じていましたが、別の先頭グループの跡を歩かせて貰い渡渉地点に到着。此処まではお陰様でとても楽でした。（奥手稲の沢）アレ！！先を歩いていた男女2人グループ、男性が雪まみれで立っている。これ以上は無理なのでここでリタイヤとの事。

話を聞くと渡渉の所で薄い箇所を渡ったらしく3メートル位転落。自力では脱出が無理で別のグループに助けってもらった

との事。（ロープも何も所持していないみたいです）登別山岳会藤木さん、直ぐ沢づたいに安全箇所を探し、ショベル所有

者全員でさらに雪を盛り強度を増す。

安全の為ロープ・カラビナで確保し、先ず藤木さんが渡り安全を確認し大丈夫との事。その後全員慎重に無事渡り終える事が出来た。



今回のこの様な出来事私には初めての体験でした。ここからが登り、堅く深い雪の中を交替でのラッセル。小柄な自分にはとてもハードで辛くシンドイ・・・（弱音）気が付くと何時の間にかA班とB班の間に他のグループ3組が合流して居る。確かりタイヤした筈なのに・・・

挙句に、登別からわざわざこんな山に来たの？もっと好い山があるでしょうときましたもんだ。さっきまで帰ると言っていた人に言われたく無いよネー（少し立腹）

今日の天気は日が射したり曇ったりで寒さはそれ程ではない。12：00

730m ポコ着。ここから少し下り、登り返すと広い頂上尾根（900m）現時点からも望む事が出来る。リーダー判断で今回は此処までと決定（少しホットしました）昼食をとり13:00下山開始。疎林・深雪の中を各自右に左に颯爽とシュプールを描きそれぞれの滑りで降りて行く。私はと云うと其の後からユックリ安全第一をスローガンに無難に滑り降りる。

14:05 登山口駐車場着。



記録 鈴木 徳子

14:45 分岐駐車場で合流組とお別れお疲れ様でした。今日の山は全員が初めての山、又何時か頂上トライしましょう。永宮さんは、復帰第一山、とてもお元気な様子で安心。やはり不死鳥でした。残留組は洞爺憩いの家で疲れを癒し帰路に着く。リーダー本当にお疲れ様でした。いつも安全運転で送迎をして下さるドライバーの方々有難うございました。

（感謝）